

SALA 通信 No.17 (2009.5.21 発行)



通信 No. 17

特集 『機関リポジトリ』

平成20年3月に埼玉大学の機関リポジトリとしてスタートしたSUCRAが、同年11月には埼玉県地域共同リポジトリとしても運用を開始いたしました。

振り返りますと、平成19年度の第19回SALA研修会で、埼玉大学より機関リポジトリの事例報告とともに、SALAを通じての地域連携の可能性が提案されています。

その後、平成20年度のSALA総会で、「埼玉大学機関リポジトリSUCRA」を足がかりとした地域連携事業が年間活動計画として承認され、11月には文教大学が加わることで、「地域共同リポジトリ」として着実に連携の一步を踏み出しました。

続いて1月には城西大学も加わり、埼玉県内の学術成果を幅広く登録し、発信していく場となりつつあります。

今回は、この地域連携事業の提案者である埼玉大学、および参加館である文教大学と城西大学の担当者の方々に、参加までの経緯、また今後の方針などをお寄せいただきました。

一方、聖学院大学では、同時期に独自にリポジトリを立ち上げております。こちらは大変参考になる事例としてぜひご紹介したいと思います。